

--	--	--	--

～ 経営的側面から見た ～

BCP 監査の視点と具体的手法

日時 2020年7月3日(金) 10:00～17:00 (6H)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室 (右図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

講師 プリンシプルBCP研究所
はやしだ とも ゆき
所長 **林田 朋之氏**

対象 内部監査部門の方
経営企画部門・リスク管理部門の方
情報システム部門の方



主催 **一般社団法人 日本経営協会**

開催にあたって

2015年会社法の改正に伴い、グループ企業においても規模の大小や上場の如何に関わらずグループ子会社にも親会社と同等の危機管理が求められる一方、取引先からも強くBCP策定の要求が広がってきています。首都直下地震や南海トラフ地震ばかりでなく、台風などの自然災害の脅威についても大きくクローズアップされる近年、グループ全体として企業の内部統制機能の一つである内部監査の重要性が以前にも増して注目されています。

本セミナーでは、内部監査部門として、BCP監査をどのような視点で捉え、チェックし、どう評価するかの基本と実践的手法について、演習およびディスカッションも交えたセッションを通じ、監査の応用力を高めて頂きます。

参加料 [テキスト・資料代含む]	参加料	消費税	合計
日本経営協会会員(1名)	30,000円	3,000円	33,000円
一般(1名)	37,000円	3,700円	40,700円

■早割・複数について [最大4,400円(税込)割引]

- ・早割(早期申込割引) お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
- ・複数(複数申込割引) 複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みの場合に限ります)

■申込・支払方法

- 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までお願いします。
- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

■WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー/講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

お申込み・お問合せ先 **一般社団法人 日本経営協会**
企画研修グループ ●担当: 緒方
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
E-mail:tms@noma.or.jp URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛
FAX (03) 3403-8417

事務局 使用欄 No. 年 月 日

参加申込書		BCP 監査の視点と具体的手法		15069	2020.7/3 10:00開講 NOMA
企業(団体)名	フリガナ	TEL		<input type="checkbox"/> 会 員	<input type="checkbox"/> 一 般
所在地	〒	FAX		(該当にレ印をつけて下さい)	
参加者氏名	フリガナ	所属・役職	早・複数	業 種	
			早・複	従業員数	名
			早・複		
			早・複		
請求書・参加券送付先	フリガナ	所属・役職	メール アドレス	e-mail:	

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要
※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

プログラム内容

1. 企業活動における事業継続計画（BCP）の位置付けと内部監査の役割

- 1) 一般的な企業のリスク項目分類
- 2) リスクマネジメントにおける危機管理とBCP
- 3) 外部から評価される危機管理/BCPとは
- 4) マネジメントシステムの基礎
- 5) BCP策定に求められる要素
- 6) 2015年会社法改正とBCP
- 7) 内部監査の役割

2. BCP監査に向けた基礎知識 I : 事業影響度分析（BIA）

- 1) 事業影響度分析の実施方法
 - 2) 事業影響度分析の実施例
 - 3) 事業影響度分析の経営的視点
- 【演習1】 事業影響度分析の実施**

3. BCP監査に向けた基礎知識 II : BCPおよび対策本部活動の本質

- 1) 初動～72時間の実施行動とポイント
- 2) BCP活動における情報管理
- 3) BCPのレベルアップ
- 4) BCP活動の本質とは

4. BCP監査の具体的手法

- 1) BCP監査の目的と範囲
- 2) BCMSと内部監査
- 3) 監査のガイドライン：ISO019011
- 4) BCP監査体制
- 5) BCP監査に必要な力量

- 6) BCP監査の計画とスケジュール
- 7) BCP監査チェックリスト
- 8) 情報収集とインタビュー
- 9) 監査上の注意点
- 10) BCP監査の報告

5. BCP監査の経営的視点

- 1) BCP訓練の重要性
- 2) BCPLレベルアップと経営的視点
- 3) 外部組織との連携に関する評価
- 4) 広報の重要性とステークホルダーへの義務
- 5) 対策本部における経営陣の参加

【演習2】 内部監査シミュレーション演習

6. 災害労務管理とBCP監査

- 1) 災害労務管理
- 2) 対策本部担当と安全衛生管理

7. IT-BCP監査のポイント

- 1) IT-BCPとは
- 2) IT-BCP監査でチェックする項目
- 3) 災害がITに及ぼす影響
- 4) 情報システム部門の有事の行動
- 5) 情報セキュリティへの対応
- 6) コストの考え方

8. BCP監査の課題

- 1) BCPを取り巻く環境
- 2) BCPと経営陣の理解
- 3) BCPの将来

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

*出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

講師プロフィール

プリンシプルBCP研究所 所長 はやしだ ともゆき **林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。

金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク、国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザの

BCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO/CRO/CRO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿：日経コミュニケーション・日経BP、学会発表、シンポジウム発表など多数。